令和7年度第1回中村川水系河川整備計画懇談会
委員からの主な意見（概要）

項 目	第1回懇談会での意見
1 流域及び河川の現状と課題	
1.1.2 中村川沿川の歴史・文化	<ul style="list-style-type: none"> ・中村川水系に寄せた歴史、文化を記載した方がよい。 ・今回視察した中村橋の手前に見える丘は城跡であり、保護することも必要な観点ではないか。 ・中村橋のもとに古民家、保管している屏風なども保護の対象になるのではないか。
1.2.2 治水の沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・流域治水の取り組みで、②の雨水貯留の実践とあるが、具体的にどんなことを考えているのか。 ・ダム、遊水地、ポンプ場や放水路といった、色々な検討結果を聞かせていただけると良い。
4 河川情報の提供、流域における取り組みへの支援等に関する事項	
4.1.2 洪水時の情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理者として防災情報を多様な媒体により迅速に情報提供を行うことはもちろんであるが、住民側も迅速な避難行動をとるために能動的に河川情報を得るよう努める必要がある。
その他の意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂の掘削は、川から上がってくる魚と降りてくる魚が3～5月のためその時期を考慮してもらえると良い。